

※ 今週のアウトルック (5/27~5/31)

先週前半はドル高円安、後半はドル安円高傾向が強まりました。
ファーウェイ問題がどの程度影響を及ぼすのか、注目が集まりだしています。

今週も引き続き、米日貿易摩擦、とりわけファーウェイ問題に注目が集まりそうですが、訪日後のトランプ大統領の発言にも注目したいところです。

先週ドル円は、前半は底値からのリバウンド的な動きから上昇、後半は再び109円台前半まで下落してそのまま終了しています。

今週は、米中貿易摩擦、ファーウェイ問題の今後の展開に注目が集まりそうですが、トランプ大統領を中心とした、米中要人発言には十分な注意が必要です。

109円を割ってしまった場合には、108.5円付近のサポートラインで下げ止まるかどうか焦点となりそうです。

ドル円の予想レンジは108.5円から110.5円です。

ユーロ円は、122円付近のサポートラインブレイクを期待する動きが、しだいに強くなってきているようです。

今週、何かのきっかけで122円を割りこんでしまった場合には、120円付近までの下落の可能性が強まりそうです。

ユーロ円の予想レンジは120円から124円です。

ポンド円は140円を割りこんで、しばらく下落トレンド継続の可能性が強まってきているようです。

今週、138円を割り込んだ場合には、132円付近までの急落の可能性も浮上してきます。

ポンド円の予想レンジは132円から142円です。

今週は米中貿易摩擦からの経済指標の悪化がより鮮明になり、さらに悪化を裏付けるような経済指標が発表された場合には、過度に反応する可能性も出てくるように思います。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。